ふるさとくまもと応援寄附金（ＮＰＯ等支援分）　登録団体一覧

令和2年12月1日

認定ＮＰＯ法人　はっぴい・はっぴい

幸せさがしに出会いの場を提供し、婚活の手助けを12年間にわたり活動。公益性が高い団体とする熊本県の認定NPO法人として、少子化対策及び高齢者福祉に一役。登録制により、婚活（若者、ミドル、シニア）パーティー、ファイル閲覧、紹介見合いを定期的に開催中。

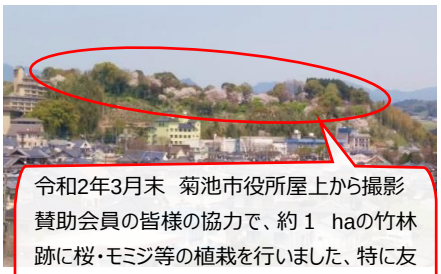
大津・菊陽町長、合志市長参列の総会の様子

ＮＰＯ法人　菊池公園歴史の森

「ＮＰＯ菊池公園歴史の森」は、中世山城跡にある菊池公園の隣接地の放置竹林を伐採し、桜・モミジ・ケヤキ等を植樹し、公園と一体となった良好な景観を形成することにより菊池の観光振興の一助となる活動を行っている。

また、植樹にあたっては高校生や中学生と協働で作業を行うことにより、青少年の地域愛の醸成が図れるような工夫を行っている。

今後も良好な景観を保持するため、定期的な下草刈りや植樹等を行っていく予定である。



令和2年3月末　菊池市役所屋上から撮影
賛助会員の皆様の協力で、約１　haの竹林跡に桜・モミジ等の植栽を行いました、特に友好都市奄美大島の竜郷町から頂いた寒緋桜が来春から咲きます。

公益財団法人　島田美術館

剣豪宮本武蔵終焉の地熊本にある「島田美術館」。

この美術館は、あるひとりの故実研究家の遺志により郷土熊本の歴史と伝統を語り継ぐよすがを後世へ伝える場として1977年に設立されました。肖像画をはじめとする宮本武蔵ゆかりの書画や武器・武具、加藤清正や細川家関係資料など肥後熊本を中心とした古典美術工芸をコレクションし、その保存・研究・展示を行っています。

また近現代の諸作分野にも活動域を拡げギャラリーを併設し、より充実した伝統文化の継承、地域文化の向上発展になお一層寄与する努力を重ねています。

この美術館を通じた社会貢献に、皆さまのご支援をお願いいたします。

島田美術館　正門

特定非営利活動法人　熊本消費者協会

平成元年、専門的知識を持った消費生活アドバイザー、消費生活専門相談員、消費生活コンサルタントなどが、消費者の自立支援を目的に設立。以後30年間、消費者問題に取り組み、平成29年には、熊本地震時の緊急対応が評価され、消費者支援功労者表彰の内閣総理大臣表彰を受けました。

近年インターネットの普及に伴い、消費者トラブルはますます多様化・複雑化し、消費者を取り巻く環境は大きく変化、食品の安全性や食品ロス、海洋プラスチックごみの環境問題など解決すべき問題は山積みです。

地域見守りサポーター養成講座のグループワーク

こうした中で消費者の自立や主体性の確立が強く求められ、SDGs時代の消費者団体の活動に、より大きな期待が寄せられています。

現在、消費者の権利を確保するための支援活動として消費者相談、高齢者や若者を対象とした消費者教育講座の開催、調査活動、情報の提供などを行っています。行政、業界、消費者の連携の中で、「安全・安心な消費者の時代」を目指して、消費者団体としての社会的役割を果たすための努力を続けております。

ＮＰＯ法人　**せいしとらんし熊本**

「誰ひとり性加害者にも性被害者にもさせない！」

せいしとらんし熊本は、性教育学習事業を行う非営利活動法人です。主として、性犯罪予防のための教育と啓発活動を行っております。幼児・小学生の親子参加型の「いのちの学習」をメインに活動していますが、PTA講演会などでは「子どもの性への向き合い方」をお話したり、大人を対象とした性教育の学び直しの場を提供したりと、この世に生きるすべての人を対象にした性教育学習事業を展開しています。

その他、性的問題を抱える子どもたちの治療プログラムにも参加し、その中で見えてきた社会的課題にも目を向け、時代やニーズに合った【いのちの学び】を届けています。誰ひとり性犯罪の当事者にしない!という強い思いのなかで、行政や学校と連携をとりながら活動を広めていきます。

親子対象性教育講座の風景

特定非営利活動法人　**山鹿きぼうの家**

― 精神障がい者等の生活を支援しています ―

①障がいを持ちながら山鹿市やその近郊で生活している方へ、昼間の活動の場（居場所）を提供し、軽作業などを通じて仲間と触れ合うことにより、社会との繋がりや生活のリズムを整えることを支援しております。

②利用者の高齢化が進む中で、親なき後の単身生活を支えたいと、2年前から昼食の提供を始めました。

市からの地域活動支援センター事業委託費のみでの運営が厳しいのでご支援をお願いします。

フルーツキャップの袋詰め作業の様子

特定非営利活動法人　**幸（しあわせ）サポート**

2015年に設立し地道に婚活セミナー、個人面談会、婚活パーティを開催し熊本県の少子化を少しでも止めるのと、県民の幸せを応援しようとスタッフ17名で頑張っております。

おかげで昨年度より現在交際をされているカップルは10組、結婚まで進んだカップルは4組になっております。いただいた寄附金は出会いのための個別相談サロン開設、更に充実した運営経費に活用したいと考えております。

婚活セミナー風景

ＮＰＯ法人　**熊本県海難救助隊**

本隊は、国内では３番目に当たる昭和48年6月に発足し、約47年間活動を続けています。隊員は現在３５名、パトロール艇13隻です。

又、県内には海上保安庁より指定を受けた海上安全指導員が26名いますが、その内隊員は半数以上の17名在籍しています。活動は県内の八代海・有明海において海難事故を未然に防止するため、海上安全に関する啓発活動としてチラシ配布、ライフジャケット着用の指導や海上安全パトロールを行っています。

安全啓発パンフレット配布の様子

また、豊かな海洋環境作りと、きれいな海を未来に残すために、海水浴場や港湾の清掃ボランティア活動、将来のシーマンリーダー育成事業として毎年夏休みに小中学生を対象にした体験クルージング・航海訓練も実施しています。

近年では、八代港における大型クルーズ客船の海難事故を未然に防ぐため、早朝５時頃より客船の前路警戒とパトロールを行ない、微力ながら海上の安全と併せてクルーズ客船へのおもてなしも行っています。

隊員は、小型船舶免許はもとより、海上安全指導員、看護師、海上特殊無線技士、アマチュア無線技士、工事作業の警戒船業務・管理講習受講者、スクーバー、潜水士等の資格保有者が多数在籍し、日々研鑽しています。

ＮＰＯ法人 **ＲｙｕＳｕｎ**

ＮＰＯ法人ＲｙｕＳｕｎのメンバーです

ＮＰＯ法人ＲｙｕＳｕｎの主な活動

ＮＰＯ・ボランティア協働センターの管理・運営

『くまもと県民交流館パレア』の指定管理者としてパレアルーム（ＮＰＯ・ボランティア協働センター）の管理・運営を行っています。熊本県所轄のＮＰＯ法人の活動支援として、設立相談、報告書の受付、セミナー開催、講師派遣等の業務を担っています。

国際交流推進事業

異文化交流ほど楽しく多くを学べる体験は他にないをモットーに国際交流を進めています。特にカナダ、ロシアに強いパイプを築いており、熊本と海外の人と文化、経済の交流の架け橋になる国際交流推進事業を行い、人々の豊かなコミュニティ醸成に寄与します。

空手道場の運営

空手道場『輝竜館』の運営を通じて、青少年育成とすべての年代が一緒に学ぶコミュニティの形成を図ります。３年毎に開催される宗家杯世界大会が楽しみです。

ＮＰＯ法人 **宇城市環境保全隊**

不知火海岸清掃活動の様子

ＮＰＯ法人宇城市環境保全隊は設立１５年目を迎え、市内の不法投棄パトロール・草刈清掃・ボランティア清掃活動・ゴミ拾い・河川の清掃など日々宇城市の環境美化保全のために活動しています。不法投棄ごみは毎年約1.5トンの回収量です。

会員を募り、会費を頂き運営活動していますが会員の減少により活動が制限されている現状です。宇城市の環境保全の為、様々なプロジェクトを立ち上げ住み良いまちづくりを行ってまいります。

まず、耕作放棄地や休耕田にヒマワリの種や菜の花の種をまき、地球温暖化の原因である二酸化炭素を吸収させ温暖化防止活動を展開します。そして、ゴミのないきれいな宇城市にすることを目標に一生懸命に取り組んでまいります。

一般社団法人 **Arts and Sports for Everyone**

『特別支援学校・学級、スペシャルオリンピックスの皆さん対象のボッチャ大会「楽球甲子園」に参加した皆さん』

私たちの団体は、障害のある人もない人も日常的に芸術やスポーツ活動を一緒に楽しめる共生社会の実現をミッションにしています。

具体的な活動としては、

① 障がい者スポーツのボッチャの体験会を学校、商店街、イベント、老健施設などで随時開催することで、市民の方々に障がい者及び障がい者スポーツの理解をしていただいています。

② 特別支援学校や学級で学んでいる皆さん、およびスペシャルオリンピックスのアスリートを対象としたボッチャの大会「楽球甲子園」を開催し、障がいのある方同士の交流を図っています。

③ 障がい者のファッションショーKumamoto Smile Collectionを開催し障がいのある皆さんにおしゃれを通して自己表現をする場を提供しています。

④ COVID-19の影響で販路が減り、経営難に陥っている障がい者支援施設が第二波、第三波にも負けずに経営していくための研修としてオンラインセミナーを開催しています。

その他、障がい者及び障がい者の芸術やスポーツ活動を知っていただくために、フォーラムやトークショーを不定期に開催したり、芸術やスポーツ活動に取り組む団体の支援をしています。

ＮＰＯ法人 **くまもと文化財プロジェクト**

私たちは、日本文化の継承のために、熊本に遺された貴重な絵画文化財を護り、活かしていく活動に取り組んでいます。

現在取り組んでいるのは、江戸時代に参勤交代で使用されていた御座船「波奈之丸」（重要文化財「細川家舟屋形」）天井画の復元模写事業です。御用絵師らによって描かれた、金箔の輝く煌びやかな天井画171枚が現存していますが、それらは熊本の貴重な絵画文化財でありながら、舟屋形内部にあるため公開が難しく、市民にもあまり知られていません。

そのため私たちは、実物が描かれた当初と同じ素材・同じ技法により、肥後の草木花果が描かれた天井画 全171枚を完全復元模写し、広く県民に公開していく活動を3年計画で始めました。昨年秋のクラウドファンディングと寄付で金箔や顔料など画材代の資金は調達。今回はその展示のため、格天井を模した黒塗りの木枠に実物と同様、九曜紋の鍍金細工を施した飾り金具の仕様を予定しています。

ふるさとを想う皆さまのご支援を、後世に繋がる新たな文化財として、また、熊本城天守閣の復旧にも花を添えられるような展覧会を実現させたいと願っています。どうぞ宜しくお願いいたします。

波奈之丸(なみなしまる)内部・天井画

オリジナル「感謝の品」

※このNPO等を支援する場合に限りお選びいただけます（熊本県外居住者に限る）

【寄附金額1万円以上】御座船「波奈之丸」天井画・復元模写ポストカード

細川藩御座船「波奈之丸」天井画を基にした復元模写ポストカード　5枚組

認定特定非営利活動法人 **スペシャルオリンピックス日本・熊本**

スペシャルオリンピックス（SO）は、知的障がいのある人たちに様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を年間を通じ提供している団体です。

SOはスポーツ活動を通して知的障がいのある人たちが地域で生き生きと暮らしていける社会を目指しています。熊本県内各地域（ブランチ）でも活動しています。

バスケットボール地区大会の様子

オリジナル「感謝の品」

※このNPO等を支援する場合に限りお選びいただけます（熊本県外居住者に限る）

【寄附金額10,000円以上】スペシャルオリンピックス日本・熊本　オリジナルグッズ

ファイル（くまモン）1、くまモンバッジ1、くまモンサンキューカード1

ＮＰＯ法人　**オハイエくまもと**

「NPO法人オハイエくまもと」は、障がいのある人もない人も一緒になって音楽やダンスを楽しみ、音楽の力で心のバリアフリーを目指すボランティアグループです。日頃は音楽やダンスが大好きなパフォーマー（主に知的・発達障がいのある人たち）に楽器演奏や歌、踊りを練習する場を提供し、音楽指導者が指導しています。その発表の場として年に１回、街の中心地などで道行く人も巻き込んで一緒に音楽を楽しむ「とっておきの音楽祭」を開催しております。

【使命】

１．NPO法人オハイエくまもとは、知的・発達障がいのある人たちを中心に、それぞれの地域で日常的に音楽（楽器演奏、歌、踊り）を練習し楽しむ場を提供します。

２．NPO法人オハイエくまもとは、知的・発達障がいのある人たちを中心とした日常的な音楽活動の発表の場として、あらゆる障がいのある人もない人も一緒に音楽を楽しみ、心のバリアフリーを目指す「オハイエくまもと　とっておきの音楽祭」を開催します。

オハイエくまもとっておきの音楽祭は、障がいのある人もない人も一緒に音楽を楽しむ場を提供し、音楽の力で心のバリアフリーを目指す事を目的に開催しています。会場は熊本市街地（主に屋外）で、道行く人達とのふれあいの場所とし、それぞれの団体がダンスや歌、演奏を披露します。

オリジナル「感謝の品」

※このNPO等を支援する場合に限りお選びいただけます（熊本県外居住者に限る）

【寄附金額1万円以上】

オハイエくまもと　オリジナルグッズ

くまモンバッジ1、ボールペン1、クリアファイル1、ガイドブック10周年記念号1

ＮＰＯ法人　**トナリビト**

「自分は愛されるために生まれた！」

すべての子がそう言える未来を目指して

NPO法人 トナリビト

YOU ARE LOVED　愛されるために生まれたあなたへ

児童養護施設・里親から巣立つ若者や、家庭から支援を得られない若者たちの自立を支援したい！この熊本にも、親と暮らせず施設で育つ子や、様々な事情で家に帰れない若者がいることをご存じですか？

ＮＰＯ法人トナリビトは、すべての子が「自分は愛されるために生まれた！」と思える未来を目指し、家庭に事情を抱えるユース（子ども・若者）の支援を行っています。皆様から頂いた寄付を活用し、特に児童養護施設退所者や福祉の狭間で支援が得られず孤立化するユースを対象に、『自立支援シェアハウスIPPO』の運営や、居場所の提供、就労支援、相談窓口の設置などの支援プログラムを実施します。

公益財団法人　**阿蘇地域振興デザインセンター**

阿蘇地域の自然環境と景観を守りながら、地域づくりを行う組織として、平成2年5月に設立しました。

阿蘇管内７市町村および上益城郡山都町（旧蘇陽町）が一体となり、地域振興、観光振興、環境・景観保全、情報発信など、公益認定を受けた以下の事業（公１～公３）に取り組んでいます。

公１「豊かな自然による
　世界ブランドの確立
　～阿蘇草原の維持・再生～」
ア．草原再生PR事業
イ．野焼き支援事業
ウ．阿蘇産品の振興
エ．世界ブランド事業の推進

公２「地域の元気再生による
　地域力向上」
ア．地域元気再生支援事業
イ．的確な情報の発信
ウ．阿蘇回帰運動への取り組み
エ．人材育成事業

阿蘇地域の風景

公３「広域連携による競争力のある
　観光地づくり」
ア．新たな阿蘇資産の構築・推進
イ．広域連動型観光まちづくり事業

ＮＰＯ法人 **くまもと未来ネット**

第１号市民共同発電所の前にて

当団体は1994年に「環境ネットワークくまもと」として発足以来、これまで多くの熱意あるサードセクター（市民・団体・社会的企業）のネットワークを構築し、それぞれの専門性を活かした共助による地域づくりに取り組んできました。

これからも、社会性、事業性の高いサードセクターの力で、互いにつながり、支え合い、市民一人ひとりが活躍できる社会を目指し、『持続可能な未来に繋がる地域社会づくり』に主体的に取り組んでいきます。

【具体的活動】

○中山間地の暮らしを守り、水資源を育む「生物多様性プロジェクト」
・鳥獣害対策実行支援（主にアライグマ）
・地下水涵養に関する各種事業/江津湖等における環境学習

○持続可能な地域づくりの担い手を支援する「中間支援プロジェクト」
・情報共有・ネットワーク構築　・コンサルティング　・事務局支援

○再生可能エネルギーの創出と利活用を繋ぐ「エネルギープロジェクト」
・再生可能エネルギー普及・啓発活動　・市民共同発電所運営

○グローカルなフェアトレードを日常に落とし込む「フェアトレードプロジェクト」
・フェアトレードの普及・啓発　・フェアトレード商品の開発

一般財団法人 **くまもとSDGs推進財団**

設立シンポジウムにて

私たちは熊本地震を経験し、その中でそれぞれの正義感を抱き、1日も早いその復興のために力を尽くしてきました。全国、そして世界からも本当に多くの物資や資金が集まり、その復興の後押しになりました。しかし、その中で抱いた疑問もあります。「言葉をあげることのできない、泥臭く、地道に活動している人・団体にどれだけの資金が届いたのか」そして、「どれだけ生きたお金になったのか」ということです。

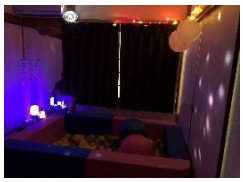
熊本には根強い地域課題が沢山あります。そして、熊本地震で顕在化したものや、これから深刻化していく社会問題も山積みです。これから熊本で未来を生きていく私たちが向き合わなければならない課題・問題はまだまだ沢山あるのです。

熊本地震での反省を踏まえ、私たちには地域課題を効果的に、そして着実に解決するための資金循環の仕組みが必要です。その資金循環を担っていくのが"コミュニティ財団"である当財団法人です。

地域の課題解決のための資金循環。そして、熊本に必要な、熊本らしいその仕組みづくりにご協力、ご賛同のほど何卒よろしくお願いいたします。

特定非営利活動法人 **ＮＣＫ**

施設：
エイムズ小山



部屋の様子
スヌーズレン

当法人は、熊本市東区で重症心身障がい児を対象とした通所支援事業（児童発達支援事業・放課後等デイサービス事業）、また相談支援事業を展開しています。看護師による医療的ケア（服薬管理や体調管理等）や機能訓練担当職員によるハビリテーションを行い、生活面や余暇活動のサポートを行っています。特にスヌーズレンやコミュニケーションツールの活用に力を入れており、関係機関と連携を取りながら障がいのある方の社会参加を支援しています。

特定非営利活動法人　**九州バイオマスフォーラム**

薪割り体験イベントの様子

私たちの身近にある資源を有効活用することは、地球温暖化対策や持続可能な社会の形成にとって大切です。阿蘇地域には豊かな森林資源や、広大な草原の草資源があります。NPO法人九州バイオマスフォーラムでは、バイオマスの普及を目指し、これらの資源の利活用を進めてきました。

森林整備の過程で発生する間伐材や、建築材として利用できない雑木（時には災害木）などを森林組合や林業事業者から買い取り、薪に加工し販売しています。また、間伐材を利用し、会員や地域住民に向けた薪割り体験イベントを実施しています。

また、草原保全の担い手を育てることを目的とし、主に地元の小学生を対象に、阿蘇の草原が危機に瀕している現状や、草原保全のための課題について共に考える場を提供する体験型草原環境学習を行っています。

地域の特長を生かした資源循環型の仕組みを作ることで、環境保全（草原景観や森林）と地域経済の活性化（観光・農畜林産業）の両立に貢献していきます。

オリジナル「感謝の品」　※このNPO等を支援する場合に限りお選びいただけます（熊本県外居住者に限る）

【寄附金額1万円以上】
手漉き野草紙名刺（片面印刷）
阿蘇の小学生が刈り取った草原のススキ、と和紙の原料である楮とパルプを使って制作した名刺　100枚

【寄附金額3万円以上】
手漉き野草紙名刺（両面印刷）
阿蘇の小学生が刈り取った草原のススキ、と和紙の原料である楮とパルプを使って制作した名刺　100枚

【寄附金額1万円以上】
焚付材セット　8kg×3袋
薪や薪ストーブの火付けに最適な針葉樹（主にスギ）の細割です。梱包は米袋を再利用しています

【寄附金額3万円以上】
広葉樹乾燥薪セット　25kg×3箱
熊本県阿蘇市で間伐された木を薪にしています。梱包に使用する段ボールは再利用品となります。

特定非営利活動法人　**植物資源の力**

私たちの活動拠点は、かつて地域全体が水俣病で痛めつけられた水俣市袋地区である。山、源流から河口までの川があり、地域の中心に位置する袋湾には、絶滅危惧種が生息する。他地域と同様に年々、過疎高齢化は深刻になってきている。私たちは、国内外から高校生以上の中長期間のボランティアを募り活動してもらう事で、地域にアプローチをしている。不要材となっている竹の伐採、炭化、援農、祭等の地域行事、学校行事への参加をする。その事によって、地域、地域住民が元気になる。世代を問わず良い刺激になっているようだ。

竹の間伐を行うボランティアたち

生態系をコンパクトにまとめたような地域全体を使った袋中学校体験型環境学習「海学校、山学校、川学校」は行われる。この地域で育つ子供たちに知識だけではなく、Sense of wonder 感性を育む場を提供するのは、大人の責任なのだとも考えている。深刻化する環境問題は、データにも経験則にも頼れない状況となってきている。ムヒカ元大統領の言葉「人生で一番大事な事は、成功する事じゃない。歩む事だ。」SDG s を実現させていくには、人を育てて行くしか方法はないのだと考えるからである。さらに、その輪がもっと広がったら良いと夢を描いて活動している。

オリジナル「感謝の品」　※このNPO等を支援する場合に限りお選びいただけます（熊本県外居住者に限る）

☜【寄附金額3万円以上】サマルカンドペーパーを使ったミニアテュールカードセット

打紙、紙砥ぎを施した桑野紙に、ウズベキスタン、サマルカンド在住の若いアーティストが描いた細密画をプリントした葉書サイズのカードの3枚セット

【寄附金額1万円以上】fiber art works［おしゃら］

細梶野の繊維を草木染で染色し織り固め装飾品として仕上げたノンホールピアス。
赤・青・黄の3色からお選びください。

ＮＰＯ法人　**ＫＰ５０００**

私たちKP５０００は、「熊本の県内で働く障がいのある方を5000人に増やしたい」という想いを実現するために立ち上げた団体です。2012年に3人の有志で始めた活動は、たくさんの方のご協力に支えられ2019年に法人化しました。NPO法人取得後は、障がいのある方の支援だけでなく、障がい者をサポートする障がい福祉施設で働く方々が、自分たちの仕事に誇りを持ち楽しんで活動するための応援をしております。

この街に暮らす誰もが、「生まれてきて良かった」と自分の人生を笑えますようにと願いを込めて、一人ひとりが輝く舞台をつくり続けていきます。

熊本県内の企業で働く障がい者の方々がもっともっと増えますようにと紙飛行機に願いを込めたロゴマークです

オリジナル「感謝の品」
※このNPO等を支援する場合に限りお選びいただけます（熊本県外在住者に限る）

【寄附金額3万円以上】
熊本県障害福祉施設商品セレクト・ギフトボックス
焼き菓子15個、ドリップコーヒー6つ、葉書2枚、ピンチ1つ、小物雑貨1つ